*『比較経済研究』投稿原稿募集中！*

○レフェリー雑誌『比較経済研究』は，皆様からの投稿原稿(論文，研究ノート)を募集しています。

○投稿は随時受け付けています。

○55巻2号(2018年6月刊行予定)の投稿〆切は，2017年12月末です。なお，企画の都合上，掲載が次号以降となる場合もございます。

○同号に掲載ご希望の会員は，菅沼桂子編集委員(https://mail.google.com/mail/u/0/images/cleardot.gifsuganuma.keiko**[at mark]** nihon-u.ac.jp)に，原稿をご提出下さい。

○56巻１号(2019年１月刊行予定)の投稿〆切は，2018年8月末です。こちらにもふるってご投稿下さい。

○書評原稿も歓迎いたします。対象図書について，各号主担当編集委員にご連絡下さい。

学会機関紙『比較経済研究』

編集委員会一同

学会機関誌『比較経済研究』について

学会機関誌『比較経済研究』(英語名称：Japanese Journal of Comparative Economics)は，レフェリー制投稿誌として，年２回発行しています。

１．募集原稿は，論文（400字×55枚以内），研究ノート（400字×45枚以内），書評（400字×17枚以内）の3種類です。図表も字数制限の対象となります。

２．原稿は，各号担当編集委員に，電子メール添付ファイルでお送りください。

３．原稿執筆の際には，「学会機関誌投稿・執筆要綱」をよく読み，厳密に準拠してください。上記字数制限の外にも，様々な注意点があります。形式がずさんな原稿は，受け取りを拒否しています。これは，経費節約のため，編集委員作業負担軽減のため，とても大事なことです。ご理解とご協力をお願いします。

４．採否は，編集委員会による第一次審査，匿名審査員による第二次審査を経て，決定します。通常，最終決定までに3～4カ月を要します。

５．当学会に連続2年度以上在籍している若手研究者（院生会員及び年齢40歳以下の正会員）が単独執筆した機関紙掲載論文は，原則として，その全てが自動的に「研究奨励賞」の候補対象となります。応募資格を持つ会員の皆様は，とくに奮ってご投稿ください。

　ご不明の点は，編集委員まで，お問い合わせください。

以上